

第2回栄養管理研修会

(管理栄養士・栄養士)

平成30年11月20日(火)

岡山県医師会館 4階 401会議室

[午前]

【講演】

演 題 『実臨床での慢性腎臓病(CKD)の栄養管理』

講 師 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

腎臓内科 部長 島田典明先生

[午後]

【講演】

題 名 『こころの通うコミュニケーション

～「伝えた」から「伝わった」へ～』

講 師 株式会社タンタビーバ

共同創業者/元気の種まき担当 板谷和代氏

第2回栄養管理研修会（管理栄養士・栄養士）のアンケート集計（平成30年11月20日）

（ 55病院59名、会員外1名出席・58名回答 ）

1. 講演『実臨床での慢性腎臓病(CKD)の栄養管理』を聞いて。

【講師 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
腎臓内科 部長 島田典明 先生】

- A. a. 大変勉強になった c. どちらとも言えない
b. 勉強になった d. 勉強にならなかった

a	b	c	d	未記入
45	12			1

B. 感想があれば一言。

- ・わかり易く勉強できた
- ・分かりやすかった (3)
- ・わかりやすい説明だった
- ・とてもわかりやすく、実践に活かしていきたい
- ・具体的でわかりやすく、新しい情報気になっていた情報についても聞くことができ、良かった
- ・新しい情報や医師が診察室で考えておられることなど分かりやすく教えていただけ勉強になった
- ・難しい内容をわかりやすくお話くださりよかった。少し理解が深まった。
- ・とても勉強になった。ありがとうございました
- ・病態的な部分がわかりやすく詳しく聞けてよかった
- ・基礎から復習できてよかった
- ・高齢者の低栄養についても考えるきっかけになり、とても勉強になった。ありがとうございました
- ・低栄養高齢者への蛋白制限はあまり必要ないと受け取った
- ・高齢者のタンパク質について、悩んでいた事が分かった
- ・高齢者に対しての指導が多いので参考になった
- ・高齢者に対しての栄養指導の参考になった
- ・高齢者に対するCKDの食事について学ぶことができた
- ・高齢の栄養管理について難しいなと思ったが、主治医の先生方も対象患者の高齢化について困っておられる事がわかった
- ・当院でも高齢者の腎機能が悪い患者が多くなり、非常に勉強になった
- ・中山間地域で高齢独居の方も多く治療食遵守の限界を痛感している
- ・CKDにまつわる話を広くしていただき、とても勉強になった
- ・当院ではCKDの患者は年に一人くらいしか来ないが、その時慣れていない分とても対応に困る。とても勉強になった
- ・CKDの基礎を再確認できた。難しい分野の一つでもあると思うので、しっかりした情報を伝えられるようにしたいと思った
- ・腎臓についての基礎から、最近流行の腎リハ、サルコペニアの話までわかりやすかった

- ・ 普段栄養指導（入院・外来）で腎臓病の方に関わることが多いので、とても参考になった
- ・ 腎疾患のみならず、自己管理の必要な疾患について、患者は医師の言葉が全てです
- ・ 先生の率直なご意見が貴重で、最新の情報も取り入れた内容で分かりやすかった
- ・ 給食を提供する対象が高齢になると過去の基準や管理の方法では、良くないことが分かった

2. 講演『こころの通うコミュニケーション ～「伝えた」から「伝わった」へ～』を聞いて。

【講師 株式会社タンタビーバ 共同創業者/元気の種まき担当 板谷和代氏】

- A. a. 大変勉強になった c. どちらとも言えない
 b. 勉強になった d. 勉強にならなかった

a	b	c	d	未記入
5 1	6			1

B. 感想があれば一言。

- ・ コミュニケーションと言っただけで、その中を具体的に詳しく教えて下さって、人と人についての理解を深めることができました。ありがとうございました
- ・ コミュニケーションは職場だけでなく、日常生活でも大切なものです。本当にありがとうございました
- ・ コミュニケーションをもっと大切にする
- ・ コミュニケーションをとることの大切さを再確認した。仕事に対する考え方が変わったように思う。ありがとうございました
- ・ コミュニケーションの大切さ大変さを再認識した。心に残る言葉が多かった
- ・ コミュニケーションを深める事により、より良い仕事が出来ると思った
- ・ コミュニケーション能力については思い悩む日々だが、今日のお話を聞いて励まされた。頑張ってみたいと思う
- ・ 仕事に対する考え方、コミュニケーションの大切さが勉強になった。明るい先生の笑顔と自立型の姿勢をもって明日から頑張っていこうと思えた
- ・ 今から楽しく仕事をしようと思う
- ・ ありがとうございました。知らないことばかりで、また明日から仕事頑張ります
- ・ 明日から実践してみたい。本も参考に読んでみたいと思う
- ・ 明日から仕事頑張ろうと思った ・ これからも頑張ろうと元気になった
- ・ 仕事をまたがんばろうと思った ・ 明日からの仕事に活かしたいと思った
- ・ 反省する点がたくさんあった。明日からの仕事に活かしていきたいと思う
- ・ 今年度この役職についた時、楽しく仕事をしたい「楽しい職場」を作ろうと思って数カ月働いている。自分の考えは間違っていないと感じ、自身になった。ありがとうございました
- ・ 今、まさにぶつかっていたところで、とても自分のためになった。明日からやってみよう。考え方も変えようと思った
- ・ あっという間の2.5 hだった。原点に帰り、振り返りができた。ありがとうございました
- ・ とても楽しく学べた

- ・ 普段、当たり前のようにしている栄養指導において今後気を付ける点が見つかった
- ・ まずは自分から変わろうと思えるきっかけをいただけた。ありがとうございました
- ・ 自分の苦手なところでもあったので、参考になった。職場で活かしていきたいと思う
- ・ 本当に研修に参加してよかったと思った
- ・ 心がガサガサであったので、この機会に感謝する
- ・ スクール形式でなく、自分で考えるきっかけになった
- ・ 今後人と話す際に意識すると良いことをたくさん勉強できた。ありがとうございました
- ・ 今後の仕事以外でも活かすことのできる内容が多く、とても勉強になった
- ・ 自分がどこまで理解できるか、的確に伝えることが大切だと思った
- ・ 自分の考え方を変えるきっかけになったと思う。言葉も大切にしていきたい
- ・ 大切な事に気づかされた思い
- ・ 今の自分に一番必要なことが勉強できた。上司にも聞いて欲しいと思った
- ・ 相手が理解できるように伝えるそれには人が動きたくなるような「伝わる力」が必要ということが勉強になった
- ・ とても分かりやすく、勉強になった。日頃の何気ないやりとりもスムーズに伝わりやすくすることができると思った
- ・ わかりやすかった。また機会があれば聞きたい
- ・ わかりやすく、前向きになれる講演だった
- ・ 言語技術に興味があった
- ・ 当院でも講演を依頼したい

3. 今後、研修を受けたい講師名とその内容。

〔講師名〕

- ・ 高橋千枝氏 (TSMORILLC/学習支援レインボー玉島教室)
- ・ 石長孝二郎先生 (認知症患者に対する接し方)
- ・ 坂根直樹 Dr (行動変容にともなうタイプ別アプローチ)
- ・ 佐野喜子氏 (事例カーボカウントを用いた栄養指導の実際)

〔内 容〕

- ・ 腎臓リハビリ栄養について
- ・ 肝臓病と栄養管理
- ・ 病診連携と栄養管理 (悠翔会：佐々木淳先生)
- ・ 腸内細菌の話、ヤクルトの研究所など
- ・ 栄養相談に役立つコーチング技術
- ・ 糖尿病の栄養管理について改めて勉強したい
- ・ 高齢者の低栄養について、脱水について

管理栄養士	栄養士	未記入
56名	0名	2名

〔年 齢〕		〔経 験 年 数〕		〔役 職〕	
20～29 才	17	1 年未満	3	部長	1
30～39 才	16	1 年～4 年 11 カ月	13	課（科）長、室長	3
40～49 才	10	5 年～9 年 11 カ月	10	副科長	1
50～60 才	6	10 年～14 年 11 カ月	10	主任	3
未記入	9	15 年～19 年 11 カ月	3	なし、未記入	50
		20 年～24 年 11 カ月	6		
		25 年～29 年 11 カ月	3		
		30 年～	1		
		未記入	9		